

芦屋市就学前児童（0～5歳）将来人口推計報告書の訂正について

下記のとおり、表記に一部誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。（下線部分が訂正箇所）

	（正）	（誤）
10 ページ上部 「地形」の内容	北端は六甲山系の山地で、 <u>標高は約 835m</u> で南に向けて斜面地を形成している。住宅地が始まる山手町付近では約 122m で、南端の業平町は約 14m の緩斜面地である。	北端は六甲山系の山地で標高 850m あり、南に向けた斜面地。住宅地が始まる山手町付近では標高 100m で、南端の業平町は標高 40m 前後の緩斜面地である。
12 ページ上部 「地形」の内容	域内の北端は標高約 200m で、南に向けて斜面地を形成し、翠ヶ丘町は約 28m、南端の楠町は約 12m である。	北端の六麓荘町は標高 200m あり、南に向けて斜面地を形成し、翠ヶ丘町は標高 40m、南端の楠町は 20m 程度である。
14 ページ上部 「地形」の内容	域内の北西端が標高約 130m で、南東に向けて斜面地を形成し、東山町の南東端は約 19m である。	北端は標高が 100m で南に向けて斜面地を形成し、東山町の南端は標高 60m 程度である。
16 ページ上部 「地形」の内容	域内の北端が標高約 13m で、南に向けて緩やかな斜面地を形成している。	北端は標高 40m あり、南に向けて緩やかな斜面地を形成している。
18 ページ上部 「地形」の内容	域内の北端が標高約 11m で、南に向けて緩やかな斜面地を形成している。南端は約 2m で、旧海岸線である。	域内は標高 25m 前後で、南に向けて緩やかな斜面地を形成している。南端は、旧海岸線である。
20 ページ上部 「地形」の内容	域内の北端が標高約 11m で、南に向けて緩やかな斜面地を形成している。南端は約 2m で、旧海岸線である。	域内は標高 25m 前後で、南に向けて緩やかな斜面地を形成している。南端は、旧海岸線である。
20 ページ上部 「鉄道駅」の内容	域内に最寄駅はないが、阪神打出駅へは阪急バスで結ぶ。	域内に最寄駅はないが、阪神打出駅へは阪急バス（大東町から）で結ぶ。